

令和4年度 第2回理事会議事録

- 1 日 時 令和4年6月14日（火）午後3時～4時50分
- 2 方 法 会場（AP横浜）とオンライン（Zoom）による会議
- 3 出席者 理事15名、監事2名、顧問1名（理事9名、監事1名はオンライン参加）
- 4 進 行 議長（会長）

- 5 協議事項
 - (1) 会員の變更について
資料のとおり、川崎市立川崎病院より会員・院長・事務長の変更届があり、協議したところ、野崎院長か副院長（精神科医）を会員とするかは病院の判断を仰ぐこととし、会員の變更については定款6条による承認となった。
 - (2) 各種表彰候補者の推薦について
令和4年度神奈川県保健衛生表彰（知事表彰）は、協議の結果、馬場理事を推薦することとなった。
 - (3) 各種委員の推薦について
相模原市実地審査担当医は、協議の結果、引き続き石井理事、増田理事、澤山監事を推薦し、また、北里大学から推薦をいただいた4名を含めて7名を推薦することとなった。
神奈川県教育支援委員会委員は、協議の結果、引き続き大野副会長を推薦することとなった。

- 6 報告事項
 - (1) 日精協報告について
 - ・大野支部長より関東地区協議会監事として選出された旨の報告があった。
 - ・資料のとおり、令和4年5月19日（火）に開催された第2回理事会について、大野支部長より報告があった。
 - ・資料のとおり、6月10日（金）に開催された「令和4年度第21回定時社員総会」について坂井理事より報告があった。荒井顧問よりサイバー攻撃による電子カルテ等の被害について話があり、大野支部長から日精協にも確認して話をしていくこととされた。
 - ・日本精神科病院政治連盟会費納入について、大野支部長より依頼がされた。
 - (2) 令和4年春の叙勲受章者について
「令和4年春の叙勲（瑞宝単光章）」を愛光病院顧問（元看護部長）の大熊紀代子氏が受章されたことについて報告された。
 - (3) 会員病院の届出事項変更について
相模台病院から院長の変更届、栄聖仁会病院から事務長の変更届、丹沢病院及び江田記念病院から病床数の変更届が報告された。なお、江田記念病院については、令和4年11月30日（予定）に、認知症病棟（精神）60床を一般病床（慢性期）60床に転換するもので、認知症病棟の患者はそれまでに退院させるよう調整するが、一部の患者は新たに一般病床に入院となる方も出てくるかもしれないことが報告された。
 - (4) 各部長会について
資料のとおり、それぞれ6月に総会・第1回研修会を開催することとなり、開催通知を発出したことが報告された。
 - (5) 精神科救急医療に関する行政との話し合いについて
資料のとおり、行政（4区市）と事務局でZoomにより話し合いを行ったことが報告された。措置診察前の抗原検査に関して各病院の対応について話があり、竹内会長からは、対応の流れはできているが、それぞれの病院の解釈がずれるので、そのうち行政とも話し合いを行う必要があるとの発言があった。
 - (6) 第1回理事会議事録について
議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。

(7) 第10期定期総会議事録について

議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。

(8) その他

・弁護士会より精神保健当番弁護士制度に関する協議の依頼について

・弁護士会からの意見書

身体拘束について各先生より話があり、会長が次回理事会までの間に協会顧問の古谷弁護士と相談することとなった。なお、協議の場の依頼について催促があれば、検討させていただき旨の返事をする事となった。

・精神科病床に関する県との打合せについて

6月13日(月)に県医療課、がん・疾病対策課と竹内会長、事務局長で打合せを行い、次回理事会までに要綱案が示されることになったと報告された。(次回理事会で示されることに変更された)

・令和4年度「かかりつけ医うつ病対応力向上研修」に係る「精神科紹介受入れ協力医療機関」調査について

各病院あてに調査依頼があることが報告された。

・参院選推薦依頼(政治連盟として)

先に推薦決定した浅尾慶一郎候補者と今回推薦依頼があった三原じゅん子候補者を推薦することとなった。

・次回理事会は、7月12日(火)に開催することとなった。

以上で、全ての審議を終了し議長は午後4時50分理事会の閉会を告げた。